

2021年 3月 15日

米沢市長 中川 勝 様

米沢市教育委員会

教育長 土屋 宏 様

米沢の学校給食をよりよくする会
共同代表

米沢の学校給食をよりよくするための再要請書

日頃、米沢市の子どもたちのために様々な面でご努力いただいていることに敬意と感謝を申し上げます

さて米沢市の学校給食について、中学校での自校給食の実施、小学校での自校調理の継続、調理室の整備、アレルギー除去食の対応、環境への配慮と地産地消推進の5点について、過日要請をいたしました。

その後、本年2月3日に米沢市学校給食検討委員会の報告書が出され、自校給食の多くのメリットに言及されており、今後の学校給食の在り方として「小・中学校共に自校方式が最も望ましい」と結論付けられました。

つきましては、さらに以下の点についてご検討いただき、本市教育の一環としての学校給食がさらに充実し、よりよく安全・安心なものとなるよう下記のことを要請します。

記

- 1 「小・中学校共に自校方式が最も望ましい」とされた検討委員会の報告に沿い、統合される中学校にも調理室を整備し自校給食を行ってください。
- 2 小学校では引き続き自校調理で子どもたちの食育を推進するとともに、国の学校給食衛生管理基準に則り、ウェットシステムの調理場を早急にドライシステムに改修し、エアコン等の整備を行って給食の安全性を確保してください。
- 3 検討委員会報告書では「自校方式ができない場合においては、親子方式の継続や給食センター方式も検討する」とされていますが、早々に結論を出すことなく、自校方式の継続を第一として十分検討を重ねてください。
- 4 アレルギー除去食の提供、環境への配慮と地産地消を、今後もいっそう推進してください。

以上